

機関紙海陸時報は最近、組合員の自由な言論機関として利用せらるゝ傾向
の著しく増したる事を楽しんで居ります。けれども、現に廠内配付とし
ての關係上記事に対して著しく制肘を受けなければならぬことは遺憾で
あります。將來この機関紙を如何に利用し、如何に活用するかと云ふことは、
組合員指導者の上に重大なる影響を持つてゐるものであり運動進展上甚大なる効
果を齎すものであります。故に編輯責任者に於て意見を申さるゝことは勿論で
あります。各組合指導者に於ては、絶えず完全を期してこれに擁護と改
善に努力せられんことを希望したのであります。現在記事の内容その他に
関し往々遺憾ある事実を發見することも因より無ソレはありませしが鋭意
改善に努力して居ります。

組合前衛は第五回大会に於ける教育統一運動に関する決議に基づいて発行し
たのであります。これに要する費用の支拂が意に委せなかつた關係上、僅かに

二回の発行を許されたので、然れども各組合並に購読者に対しては定費の支
金を負担せしめなければならぬ事の本意なき次第であります。尚ほ
内容に涉つては、余りに堅固さうとか、余りに振動的と平允に情してゐるとか
の非難もあり、全体として効果に就いては疑問なきを得なかつたかもあり
ます。將來この種の事業を継続して遂行することの可否を決定する
標準にあり得たと思ひます。組合員の教化運動を統一的に如何にして遂
行するかと言ふ事は洵に重大な問題であり、指導者たるもの、最
も深く意を盡しなればならぬ矣であります。就中、將來の後
継者たるべき青年團上の養成には一層の力を盡す必要ならぬのであり
ます。その教化の方法に關しては、尚ほ最善を期しんと思ひま
す。

五、会 計